



掃除の神様逝く

カー用品販売大手「イエローハット」の創業者であられた**鍵山秀三郎**（かぎやま・ひでさぶろう）氏が1月2日、死去されました。98年6月に退任されるまでの間、第一線で経営を指揮し、国内屈指のカー用品店へと成長させました。私共とは、「日本を美しくする会」を通じてのお付き合いでしたが、「**トイレ掃除の神様**」から多くのご指導と、実践勉強をさせていただきました。私共の事務所創設10周年感謝の集い（平成12年7月）には、松下政経塾の塾頭をなされた上甲晃先生ご夫妻とご一緒に、奥様ご同伴でお祝いに駆けつけていただいた思い出もあります。



心を磨き、心の力を育てる「**掃除道**」の実践活動は、コロナ禍で中断もありましたが、全国120以上の「掃除に学ぶ会」で行われ、鍵山氏は、永く相談役として見守ってくださいました。「日本を美しくする会」の（全国）代表には各支部から選ばれた世話人の中から互選されますが、新年度の会長としては「**山形掃除に学ぶ会**」前代表の**富田浩志氏**（株式会社とみひろ社長）が就く予定となっています。

「鍵山相談役珠玉の名言10選。」

1. 足元のゴミひとつ拾えぬほどの人間に、何ができましようか。
2. 微差、僅差の積み重ねが、大差となる。
3. もともと世の中に雑用というものはありません。雑な心でするから雑用になるだけのことです。
4. 最大のサービスは君の人格を上げること。
5. 人間は自分のことばかり考えているうちは、悩みが尽きることはない。
6. 綺麗なところを綺麗にするのが掃除。
7. 本物の人間とは、言っていることと、やっていることが一致している人。
8. 人間は毎日見ているもの、接しているものに気持ちが似ていく。
9. 目標というのは日常のいろいろな出来事をきちんとやった人のみが持てる。
10. 大きな努力で小さな成果です。成果がすぐ出ないからといって焦ってはいけません。

さて、**トランプ 2.0**が始まることとなった米大統領選に限ったことではなく、**SMS**の影響で番狂わせが生じた国内外の諸選挙戦、そしてマスク世界の劣化が大きく作用したと思われる**フジ TV 騒動**など、ゆゆしき出来事が次々と起きています。これらの事象は、この「向日葵だより 321号」で申し上げた「**自分の頭で考えないという病**」（数学者**藤原正彦氏**の卓見のとおり）の状況となってしまったようです。（要点のみ再掲載いたします…）

…文明が進み生活が楽になるにつれ、…何か解決すべき問題があるとひたすらスマホやパソコンなどネットでの情報収集に邁進する。学校教育でも、自分で深く考えることよりグループ・ディスカッションなど共同作業を強調する。いろいろな情報や意見の中から選択する方が楽だからだ。…しかし、ネットやメディアに氾濫する情報に身をまかすのは危険である。真偽ごちゃまぜというだけではない。（山本夏彦氏は「三人集まれば文殊の知恵と言うが、バカが三人集まれば三倍バカになる」と喝破した。）…情報空間にどっぷりつかってはこうした基盤は得難い。ますます自らの頭で考えないという病に陥る…「今日より明るい明日」に向かうそんな動きは聞こえてこない…自分の頭で必死に考えない病に陥っている結果である。

